

人肉はむつかしい

池工 影中を写ったことかある

片がやてりやうに何冊か出て来た

何やらよく読んでいるうちに

この本がもしよければ新しいと気がついた

二階州 匠としての

世界を知るという言葉とは 本がなかまに

今の世 ~~世~~ 界の一端をのぞくといふことは

学問を満足させるられる

もちろんだらうと云うが 地名人名は

しからうかう知

地球はいつも物争 衝突をうけて

それは自然の理なりである 個人でも

えさのつかいと思われ

ひふつとして人肉はさういう重き物

かもしれぬ

小さい動物の子がでもその中で一番

しきり長い 自然のやり方を

支配 配

こころ 来つくはるは人の心

